

コピーして使用してください。

開始事件 事件番号 令和 年(家)第 号

【 本人氏名 : 】

財産目録(令和 年 月 日現在)

1を除く各項目は、必ずどちらか一方の □ にレ点を入れてください。

財産の内容(別紙に記載がある事項)に少しでも変化があった場合は、右側の □ にレ点を入れ、前回までに報告したのも含め、改めて現在の財産の内容を別紙にお書きください。

1 預貯金・現金

本人の財産の内容は以下のとおりです。

預貯金				残高(円)	記帳した日	管理者
金融機関の名称	支店名	口座種別	口座番号			
現金						
合計						

★預貯金については、次のもののコピーを報告書に添付して提出してください。

普通預貯金：前回報告から現在までの残高が分かるページすべて

定期預貯金：定期預貯金の通帳の記帳該当部分又は定期預貯金の証書等

通帳は必ず記帳し、名義人、口座番号が分かる部分を報告書と同じようにA4判縦にコピーしてください。

2 不動産(土地)

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

3 不動産(建物)

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

4 保険契約(本人が契約者又は受取人になっているもの)

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

5 負債

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

6 その他(投資信託, 株式, 公債, 社債, 手形, 小切手, 貸金債権等)

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

コピーして使用してください。

【別紙】

※ 変化があった財産については、以下の「※」部分の資料も出してください。

2 不動産（土地）※ 登記事項証明書

所在	地番	地目	地積 (㎡)	(根) 抵当権の有無

3 不動産（建物）※ 登記事項証明書

所在	家屋番号	種類	構造	床面積 (㎡)

4 保険契約（本人が契約者又は受取人になっているもの）※ 保険証券写し

保険会社の名称	保険の種類	証書番号	保険金額（受取額）（円）	受取人

5 負債 ※ 契約書等、負債を確認できる書面の写し

債権者名（支払先）	負債の内容	残額（円）	返済月額（円）
合計			

6 その他（投資信託，株式，公債，社債，手形，小切手，貸金債権等）

※ 上記事項が確認できる書面写し

種類	銘柄，振出人等	数量（口数，株数，額面金額等）